

## 中区 区域まちづくり事業 効果検証シート

事業名称			実施主体					
中区わが家の安心マップ改訂事業			中区役所企画総務課					
事業目的	事業内容	活動指標	—	R2	R5			
<p>令和2年度に作成したマップの掲載情報を更新し、中区民に区全域の地図を提供することで、生活利便性の向上を図る。</p> <p>また、家族の連絡先や避難場所を自分で書き込み、目につく場所に掲示してもらうことで、防災意識を高め、区民の安全安心な生活に役立ててもらおう。</p>	<p>①配布用の地図、②掲示用の拡大地図を作成する。</p> <p>(掲載内容) 中区の地図、バスルートマップ、中区小学校区位置概図、町名一覧、緊急連絡先、中区域避難所、防災関係機関、災害時の情報収集手段等</p> <p>(①の配布方法) 中区に転入・転居する市民へ配布、市政情報コーナーなどで希望者に配布。</p> <p>(②の掲示場所) 中区役所1階</p>	作成部数	—	10,000部 (R3 23,200部 増刷)	20,000部			
①妥当性		②協働の視点		③インパクト		④効率性		
○	<p>中区全域の地図や防災情報、市の情報を広く区民に提供するものであり、区全体の利益になり得るため、行政が実施する妥当性は高い。</p>	—	<p>区が主体となって、企画・制作している。</p>	○	<p>地図の提供という行政からの一方向的なものではなく、避難所や家族の集合場所、緊急連絡先などを自分で記載してもらう欄を設けることで、自分で完成させるという独自性のある地図となっている。</p>	○	<p>市が発行している「くらしのガイドブック」と重複している内容については掲載しておらず、また、地図の周りに防災情報や市の情報を掲載し、無駄が無いものとしている。</p> <p>さらに、作成部数についても、過去の配布量から必要数を精査し、最小限度のものとした。</p>	
⑤自立発展性		総合評価						
—	<p>本事業は、市の情報や市の施設などを掲載した地図を作成するものであるため、行政が主体となって実施すべき事業である。</p>	○	<p>中区にある学校や施設などが一目で分かる中区全体の地図を提供することにより、生活利便性の向上が期待できる。また、防災関係機関、災害時の情報収集手段に加え、家族の連絡先や避難場所などを自分で記載してもらう欄を設けることで、区民に防災意識を高めてもらうとともに、安全安心な生活に寄与する地図となっている。</p>					
今後の方向性(課題、改善提案等)								
<p>拡充 継続 見直し 廃止</p>	<p>地図の情報は、随時変更されることから、最新の情報を提供できるようにする必要がある。今後も定期的に掲載内容の見直しを行い、改訂作業を行う。</p>							